



# 公民館図書だより

北塩原村公民館 令和3年12月 第7号

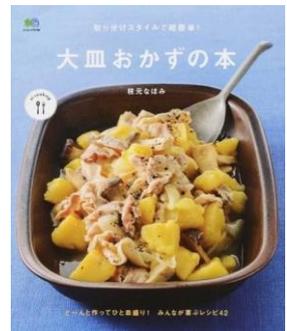
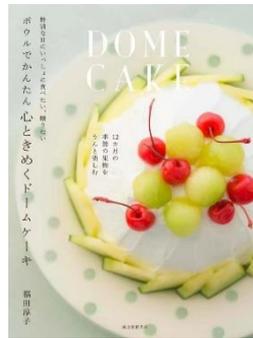


2021年もあとわずかとなりました。今年読んだ本の中で一番印象に残った本は何ですか？1年間の読書を振り返って、自分だけのベストブック・オブ・ザ・イヤーを選定してみるのも面白いかもしれませんね。

## 年末年始のキッチン応援！



年末年始はお料理の腕を振るう機会が多いですね。「お料理なら任せて！」という方から、「買って済ませたい…」という方まで、いつもと違うおもてなしのヒントになるレシピブックをご紹介します♪



- 『取り分けスタイルで超簡単！大皿おかずの本』
- 『おいしいごちそう サラダとマリネ』
- 『発酵食品を使った美味しい鍋レシピ』
- 『中華のきほん、完全レシピ』
- 『四季を味わう にっぽんのパスタ』
- 『ボウルでかんたん 心ときめくドームケーキ』
- 『今すぐ食べたい！すごい缶詰150』

- 枝元なほみ・著
- 市瀬悦子・著
- 柳瀬真澄・料理監修
- 脇屋友詞・著
- スズキエミ・著
- 福田淳子・著
- 青柳智規ほか

- 柘出版社
- 成美堂出版
- 世界文化社
- 世界文化社
- 立東舎
- 誠文堂新光社
- アルタ出版



ブックビンゴご参加  
ありがとうございました☆

おもしろい本、お気に入りの本は見つかりましたか？プレゼントとの交換は終了しましたが、ビンゴになるまで自分のペースで楽しく続けてもらえればうれしいです。

※都合によりお写真を撮れなかったお子さんもいらっしゃいますが、ご了承ください。



4月～10月までの  
貸し出しランキング!

【大人の部】※同率1位

『52 ヘルツのクジラたち』

町田 その子

『魂手形』 宮部 みゆき

『ブラック・ショーマンと

名もなき町の殺人』

東野 圭吾

『ラスプーチンの庭』

中山 七里

東野圭吾さんの作品は2位以降にもいくつか入っていました!映像化された作品も多いですね。

～追悼 瀬戸内寂聴さん～

数々の文学賞を受賞し、文化勲章も受章した瀬戸内寂聴さんが先月永眠されました。その人生は波乱万丈で、作家としても僧侶としても熱心に活動されました。

寂聴さんを偲んで作品や人となりを振り返ってみてはいかがでしょうか。

【瀬戸内寂聴(晴美)関連図書】

『濁く』 NHK出版

『場所』 新潮文庫

『夏の終り』 新潮文庫

『日本を信じる』 故ドナルド・キーン氏との対談

『おちゃめに100歳!寂聴さん』 瀬尾まなほ 光文社



今月のミニ展示

今月の展示テーマは、「ファミリー・ツリー いくつもの家族」です。ファミリー・ツリーは英語で家系図のことです。

いろいろな家族がテーマの小説や、エッセイなどを集めました。ぜひお手に取ってご覧ください。



児童書

『ちびドラゴンのおくりもの』

作/イリーナ・コルシュノフ 国土社  
ハンノーは勉強も運動もちょっと苦手な男子。学校でも、あまり友だちがいません。そんなハンノーの前にあらわれたのは、とっても小さな、しゃべるドラゴン!ドラゴンといっしょに本を読んだり歌ったりするうちに、ハンノーは少しずつ変わっていきます。

たのしい冬のおはなしです。



えほん

『特急「北極号」』

作・絵/C・V・オールズバーグ あすなる書房  
クリスマス・イブの夜、窓の外で蒸気音がしたら、それは北極点行きの特急列車です。乗ることができるのは子どもだけ。楽しい旅をしながら、サンタクロースの待つ北極点の町を目指します。

美しい挿絵とともに、お楽しみください。

